

2018,8,28

中央分水嶺 駒ヶ岳・明神谷コース周回コース

河内谷ではダムの工事で、白石神社跡がなかなか見つからず大変でした。近くの旅館のご主人にお聞きし、やっと登山口が見つかりました。1時間ほどの時間ロスになってしまいました。また、明神谷コースは、明神谷林道にできるのに、作業道がいくつもあり、行き止まりも何箇所もあり、引き返したり大変でした。白石神社跡には、16:00過ぎに帰ってきました。

福井県側から中央分水嶺を楽しむ旅です。高島市が誇るブナ原生林をたっぷり楽しめます。みなさまのご参加をお待ちしています。

◆**里山整備**：倒木が多く整備に時間がかかりました。枯れ枝が多く落ちていて除去するのに時間がかかりました。また、道標のテープが無いところがあり、赤テープの補強をしました。下山コースは、ほとんどテープが無く、作業道もあちこち行き止まりのこともあり、苦労しました。



倒木処理



倒木処理



落ちていた枯れ枝の除去



倒木処理



枯れ枝がたくさん落ちていました 倒木も多かった



◆コースの状況



登山口



マス池分岐



きれいな樹林



森林公園内



森林公園登山口



尾根に出る



綺麗なブナ原生林



中央分水嶺 駒ヶ岳まで 300m



駒ヶ越え



ブナ原生林



中央分水嶺 ろくろ橋分岐



駒ヶ池 神秘的な素敵な所



明神谷分岐



踏み跡の無いところもあり



マス池跡



白石神社跡

◆歴史

※山麓の河内集落は、平家の落人伝説の語られる地である。

※昭和 63 年に森林公園・河内の森が整備されたが、現在は休園中である。

※現在、河内川ダム建設がすすめられていて、水没する旧河内集落は、手前の高台に既に移転している。

※マス池：養殖場跡がある

※白石神社跡：神社は移転済み

◆自然観察



オオアブラギリの実



マツカゼソウ



タマゴダケ①



タマゴダケ②



ヤマギノホトトギスの蕾